

中学受験専門塾
学朋舎

Let'sの 春期講習

2月の新年度開講に間に合わなかった方は
春期講習からのスタートをお勧めします！学朋舎Let'sの授業
の良さを知ってもらうために初めてのの方はご優待致します！

新3年生 (2科目
全3日間) **無料ご招待**

期間 3月26日(土)・28日(月)・29日(火) 時間 9:10～11:00

「楽しく学ぶ」が3年生のコンセプトです。クイズ問題も交えながら「考えること」の楽しさを体験ください。

新3年生 初めてのの方は
無料ご招待!

新4年生 (2科目
全4日間) **半額ご招待**

期間 3月26日(土)～29日(火) 3月31日(木)～4月3日(日)

時間 8:50～12:40

2けたのかけ算・わり算や和差算などこれから本格的な受験勉強をするにあたって必要な内容を学びます。

新4年生 初めてのの方は
18,360円
半額 **9,180円**

新5年生 (4科目
全8日間)

期間 3月26日(土)～29日(火) 3月31日(木)～4月3日(日)
時間 8:50～14:10

新5年生は定員に達し迷惑をおかけしておりますが、現在1名のみ新規入塾が可能になりました。ご希望の方はご相談ください。今から始めれば5年生のカリキュラムをぎりぎり空けることなくスタートできます。4年時での学習が思うようにいかなかった転塾希望の方にもおすすめです。

新6年生 (4科目
全8日間)

期間 3月26日(土)～29日(火) 3月31日(木)～4月3日(日)
時間 14:30～20:30

受験最終学年のスタートをしっかりと切れるように、既習範囲の重要単元を復習・発展させるとともに、受験生としての心構えも養います。「基礎から中学受験コース」は予習シリーズ5年上をすすめていきます。

和食料理人の作った本格弁当 **今年もやります**

5・6年生を対象にお弁当の配達をしています。作りたての美味しいお弁当が事前の注文(当日の急な注文でも対応可)で塾のお弁当時間前に配達されます。お弁当は国産野菜・国産米を使用し、保存料などの添加物なしで安全であるのももちろんのこと、何より「和食料理人」の作ったお弁当ですので味が違います。

そんなこだわりのお弁当がワンコインの500円(本体463円)で注文出来るようになりました。お仕事が忙しくお弁当を作ることが難しい方は是非ご利用ください。(1日単位でお申し込みできます)



お弁当は日替りです。

Let's のお約束

お約束1
**量をこなすだけの
中学受験の否定**

お約束2
**質問しやすい
環境**

お約束3
**私立中学校の
最新情報**

お約束4
**ご家庭の
意向の尊重**

お約束5
**中学入試への
こだわり**

ただ「問題をひたすらやらせて答えあわせをする」のでは真の授業とは言えません。Let'sの授業では「考え方を出し合う」ことにこだわります。また5年生までで伸びきってしまうような宿題責めを否定します。5年生までは基礎学力養成に重点をおき、6年生で応用力に磨きをかけます。

授業は定時に終わることを目指しますが、質問受けは生徒の納得いくまでトコトン付き合います。先生の都合を優先させることはしません。また、少人数制ですので「いくら待っても質問できない」ということもありません。

地域の私立中学校はもちろん、その年の受験生が希望する中学校を複数回積極訪問し、常に万全の準備で入試を迎えられるようにフォローします。最終的に合否を分けるのは、わずか数点の差です。その時にその数点をもぎとるために最大限の努力をします。

志望校の選定や、受験勉強と習い事との並立など、塾の都合での難関校合格至上主義はとりません。もちろん難関校志望の方に相応の受験態勢をとりますが、ご家庭の意向を最大限に重視し、生徒の特性を捉えた上でのアドバイスを致します。

中学入試、特に算数は特殊です。専門性を持った“中学受験のプロ”が教えなければうわべだけの授業になってしまいます。Let'sでは中学受験を熟知した教師が、入試問題を見据えて各学年でどのように指導していけば一番効果的かを考えて指導します。

ポイント3
**保護者会・
面談の充実**

Let'sでは中学受験は保護者のサポートが重要と考えています。しかし、決して勉強を教えるということではなく、家庭学習の習慣をつけてもらうことや健康面・精神面のサポートといった面においてです。保護者の方に安心して受験生活のフォローをしていただくためにも、保護者会や面談を2ヶ月に1回のペースで開いています。もちろん、日々の電話相談や面談時期以外の面談も大歓迎です。

ポイント4
**受験学年の
サポート体制**

Let'sでは毎年その年の6年生の受験予定校を訪問して情報を収集します。それも、「ただ説明会を聞きに行く」といったレベルではなく、小さな塾ならではのフットワークで独自の情報を集めて、受験生にフィードバックします。受験相談では画一的な偏差値による相談ではなく、一人一人の生徒の特性を捉えた上でのアドバイスを致します。そして、過去問対策では一人一人に丁寧に添削して合格に導きます。

ポイント5
**中学受験にこだわりを
もった「教師」が作った
塾であるということ**

大手を始め、大多数の塾は「起業家」が様々な業種の中からたまたま「教育産業」を選んだにすぎません。ですから、コース設定などの発想はまず「利益がでるか?」ということになります。しかしLet'sは教師が作った塾ですから、まず先に「学習効果」を考えています。Let'sの発想は「子どもたち・保護者のためになる事をまずやろう!」ここに尽きます。



校舎長 羽毛田 潤
駒場東邦卒 大学時代に教えたTAP進学教室(SAPIXの前身)で中学受験指導の面白さに目覚める。日能研では一教室から駒東12名や筑駒5名を出したことも。

4科目トータルでの合格力 「伸ばして」勝ち取った難関校合格!

駒東・早稲田・海城・芝・桐朋・世田谷学園・鶴友・立教女学院・明大明治。ここで列挙した9学校は、少数の一部の子が複数稼いだ実績ではなく、9人の子「一人ひとりの進学先」です。

今年の受験生は5年スタート時から力のある子が数名在籍していたので、難関校合格の可能性が高い学年でしたが「何が起るかわからない」のが中学受験の世界ですから、やはり結果が出るまで心配は尽きませんでした。

そして、何よりうれしく思うのは5年スタート時「ごく普通」の成績だった子が、高い目標に向かって懸命に努力し、「伸ばして難関校合格」を勝ち取ったことです。

少人数の小規模塾である学朋舎Let'sから、これだけ多数の難関校進学者を同時に出すためには、大手塾のように決まりきった事をやっていただけではダメです。いわゆる「ごく普通」の子が伸びて合格を勝ち取らなければなりません。

また、「2組でもしっかり合格しているのが学朋舎Let'sの特徴」と言う事を毎年お伝えしてきましたが、今年の入試でも2組の子達が頑張り、晃華(2人)・日本女子大附・成城・帝京大(2人)大妻多摩(3人)・カリタス(2人)・桐光学園(2人)と軒並み偏差値50以上の学校に合格していきました。

そして、「基礎から中学受験コース」で6年生から受験勉強を始めた2名が、帝京大中・大妻多摩中の合格を勝ち取りました。

なぜこれだけ合格できたのか? それはレッツではどのクラスにあっても「大手塾で最難関クラスの担当をしていた最高の講師陣が全力で、しかも手厚く指導しているから!」だと自負しております。もちろんその根底には子供達の頑張りがあるのですが、その「頑張りう!」という時期にしっかりと着実に伸ばせる講師陣だと断言できます。

また、「入試本番期間中の綿密なサポート」もレッツの強さを支える大きな要素です。合格したすべての子が1回目で合格出来た訳ではありません。受験に「絶対」は無いのです。万が一1回目を取りこぼしたとしても、子供としっかり向き合い、揺れる気持ちを立て直して次の入試に臨むことで、合格を勝ち取ることが十分可能になります。これは大手塾では体制的にまず不可能で、小回りの利く小規模な中学受験専門塾だからこその強みと言えます。

「質のそろった最高の講師陣」「過去問対応などの細かい学習フォロー」「入試本番期間中の綿密なサポート」。こういった地道な積み重ねが、最終的に大きな差となってその子の「偏差値以上の合格力を生む!」それこそが学朋舎レッツの真骨頂だと自負しております。

転塾生も頑張った今年度入試

今年の6年生は5年生夏以降の転塾生が3人いました。そして3人全員が第一志望合格を果たしました。レッツは大手塾で行き詰ってしまった子たちの「駆け込み寺」的な役割も果たしていますが、その転塾生たちに共通しているのは、単なる成績不振だけでなく、「勉強に対する意欲や自信を失ってしまった」「どう頑張ってもいいかわからない」といった厳しい状況で転塾してくることで。

今回の入試を終えて嬉しかったのは、第一志望に合格した転塾生3人全員の保護者の方に「レッツに転塾して良かった」「勉強する意欲を取り戻してもらえた」と言ってもらえたことです。6年生からの転塾生は正直、「もう少し早くから面倒見られれば…」という思いもありますが、全員の「転塾したときの期待」に応えられたのではないかと考えております。

学朋舎Let'sの合格力

Let'sの合格力
国語
山本先生

とかく国語は「何をどうやればいいのかわからない」「何もやらなくてもなんとかなる」などと思われがちな科目です。しかし、中学受験の国語は論理です。解答が一つになる(記述表現の幅はあっても正解は一つです)ということは、そこに必ず合理的な根拠や理由があります。論理が存在します。つまり文章を論理的に読み取り、設問を論理的に解くことで必ず正解に到達できます。論理は誰でも学習によって習得できます。ということは、この論理を学習することで合格する国語力をつけることができます。

Let'sの国語の授業は基礎を固める5年生で、基本的な文型や語彙の習得の学習を進める一方、文章を論理的に読むための視点と、類型化した個々の設問の解法ポイント・考え方をじっくり学習していきます。6年生では5年生の学習を土台にした実践的な学習を行います。文章を正確に読む学習(練習)と、一つ一つの設問を「理解→分析→あてはめ」という論理的な過程を通して解いていく学習(練習)を積み上げていきます。これにより、国語の苦手な子でも最終的に国語の得点力が向上し、合格に導けるのです。

Let'sの合格力
理科
相澤先生

理科を解く力は大きく記憶力と思考力の2つの力に分けられますが、中学入試の理科は、「覚えて解ける」問題は約1割程度。ほとんどは思考して解く問題です。この問題に対処するための「基礎的な知識」は必要ですが、「覚えさせる」には工夫が必要です。

記憶するために大切なのは、その知識を入れる初期段階で「自分で考える習慣」と、同時にアウトプットするタイミングです。

思考するために大切なことは、疑問点を確認しながら文と同様にデータや図を読みとり、自分自信の方法で処理していくことです。日常の交流の中から、毎日「なぜ?」と考え続けることを念頭に生活し、毎回の授業の中でもたくさんインプットとアウトプットをくり返すことで、理解を深め、さらに新たな問題を探し出します。

学習には帰着点は存在しません。しかしその問題を探す力で次への一歩を進み出すことができます。これこそが小学生の学習と大人の学習の大きな相違点であり、このループこそが理科の原点です。過去問演習ですら問題を通じて理科に興味を持つ、そんな子に育つように授業を展開しています。一度ご体験ください。

Let's が選ばれるポイント

ポイント1
**中学受験専門塾の
こだわり=授業の質**

Let'sは中学受験専門塾として“中学受験のプロ”だけが指導します。目先の点数を追いかけるのではなく、考え方にこだわり、真の学力を身に付け、結果として最短距離での合格を目指します。授業は“一人一人の考え方を尊重して進めていく”という双方向の対話形式の授業スタイルです。

ポイント2
**「お客様」を
作らない**

Let'sは一クラス13名以下の少人数授業。しかも教えるのは“中学受験のプロ”ばかりですから、ただ座っているだけの「お客様」になる子は存在しません。全員授業にしっかり参加させます。また、「クラスによって教師の質が下がる」といった大手塾のようなこともありません。お預かりした以上は学力が高かろうと低かろうと、全員責任を持って入試まで導きます。ですから予定定員に達した場合、心苦しいのですが入塾待機ということになってしまいますが、これも入塾者全員にしっかり責任を持ち、「むやみやたらに拡大路線はとらない」というLet'sの方針です。

学朋舎Let'sの安全対策

学朋舎Let'sの校舎は2階ですので安心です。東日本大震災でも物一つ落ちることがありませんでした。また、駅の構内から横断歩道を渡るだけですので電車通学の方も安心です。

登下校メールシステム
無料で全員申込できます。
(保護者の携帯に即時メールします)

校舎周囲に
防犯カメラ
設置

通塾に慣れるまで
帰りは駅まで送迎
(3・4年生、5年前半)

塾対象
総合保険
に加入